

割り込み応答 / スレッド切り替え時間約1 μ s! ダウンロード・サービスあり
キャッシュ付きプロセッサを確実に!

ARM 純正軽量サクサク OS RTX を Cortex-A9 搭載 RZ マイコンで動かす

萩本 良平

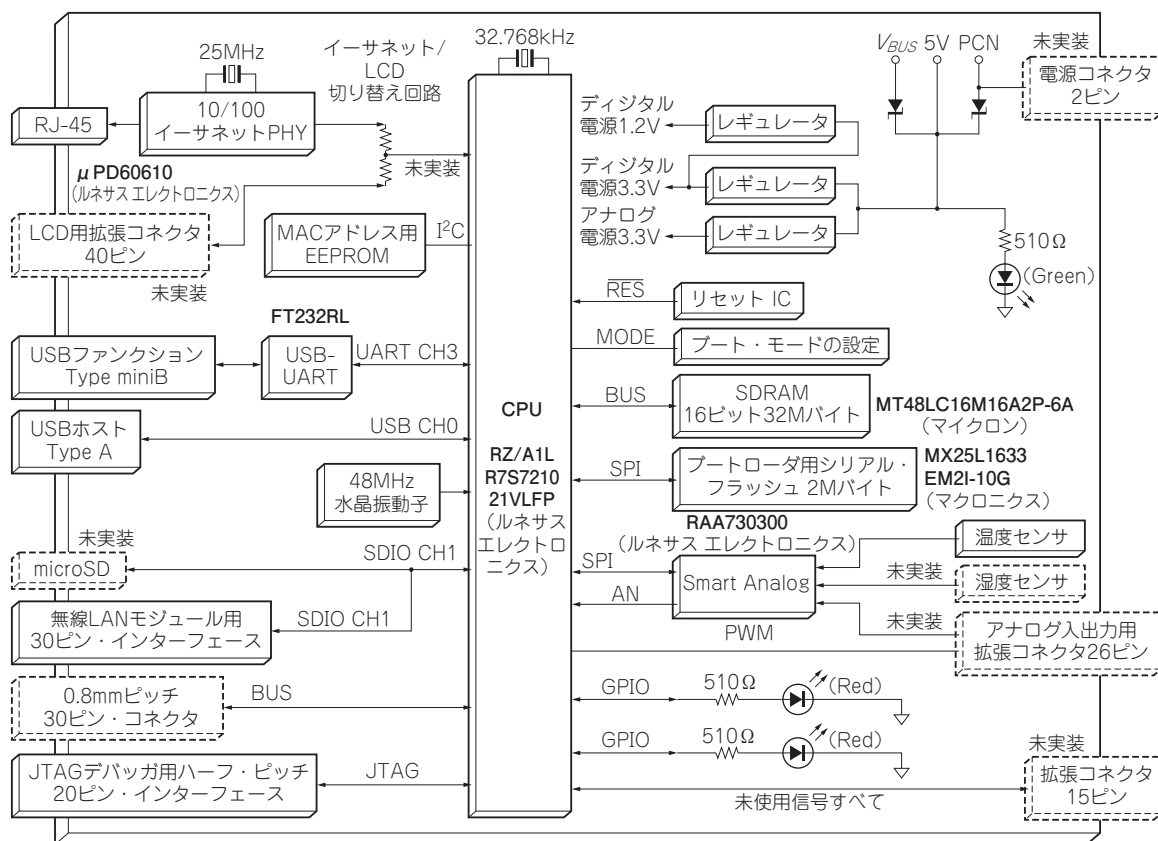


図1 (1) (3) ハード制御向けCortex-A9搭載RZマイコン・ボードCEV-RZ/A1L (コンピューテックス) の回路構成

本誌2014年7月号特集「定番プロセッサ徹底研究! ARM Cortex-A」の第11章では、組み込み向けの定番Cortex-A9プロセッサで使えるCortex-Mなど向けのARM純正軽量リアルタイムOS CMSIS-RTOS RTX (以下、RTX) のしくみや基本動作などを紹介しました。

本稿では、Cortex-A9搭載RZマイコン (ルネサスエレクトロニクス) 基板上で、RTXを動かしてみます。

RZマイコン基板としては、1万円程度で入手できるCEV-RZ/A1L (コンピューテックス) を使いま

した。(図1, 表1)

本稿で使用したサンプル・プログラムは、本誌ウェブ・サイトのダウンロード・コーナー (<http://www.cqpub.co.jp/interface/download/contents.htm>) から入手できます。(編集部)

こんな実験をしました

今回、約400MHz動作Cortex-A9搭載RZマイコンで、ARM純正軽量リアルタイムOS CMSIS-RTOS